

内容	点数
第1次審査	470
業務実績調書等の内容	100
機能適合性の内容	230
提案額	90
導入期日	50
第2次審査	960
企画提案書及びプレゼンテーション審査の内容	960
合計	1430

評価の内容	評価	得点化方法
特に優れている・業務改善の効果が高い・高水準	A	配点×1.0
優れている・業務改善の可能性が高い	B	配点×0.7
要件を満たしている・業務が現状と変わらない	C	配点×0.5
要件が欠けている点がある・業務負担が増加する可能性がある	D	配点×0.3
要件を満たしてない・現状より不便となる・不相当	E	配点×0

※金額は別途段階をつけて評価する。  
 ※上記とは別途対応数に応じた段階をつけて評価することがある。(10項目中8項目で配点×0.7など)

内容	配点
第1次審査	470
業務実績調書等の内容	100
経営状況の健全性等について財務諸表などの客観データから伺え、本業務が継続的かつ安定的に実施されることが見込めるか	25
これまでの実績から4システムに関する理解の深さが伺えるか	30
業務を委託する上で、信頼性や確実性が見込まれるか	25
過去の業務実績において、改修が生じた際、迅速に対応しているか	20
機能適合性の内容	230
パッケージソフトの概要、機能、特徴が具体的に示され、当協会に適合する構成及び構築できる内容となっているか	25
機能要件に関する回答で必須事項について、「標準機能で対応」又は「追加費用が発生しない代替案」が提示されているか ※1つでも追加費用がある場合は0点	30
機能要件に関する回答で必須事項について、追加費用が発生する代替案の場合、予算内で収まり且つ費用を追加するにふさわしい内容となっているか	15
財務会計システムに関する機能要件に関する回答で必須事項以外について対応が可能となっているか	30
給与計算システムに関する機能要件に関する回答で必須事項以外について対応が可能となっているか	40
保育日誌管理システムに関する機能要件に関する回答で必須事項以外について対応が可能となっているか	40
給食管理システムに関する機能要件に関する回答で必須事項以外について対応が可能となっているか	30
統合脅威管理に関する機能要件に関する回答で必須事項以外について対応が可能となっているか	20
提案額	90
令和6年度見積 ※提示見積価格が予算額を超過している場合は、欠格とする。	30
価格点=(1- 提示見積価格÷ 予算額)×100 ※上限は30点とする	30
令和7年度以降のランニングコスト(継続経費)	60
ランニングコストが多額でないか (提案年間価格÷最低提案年間価格-1)×30=減点数	30
契約満了(令和12年3月末日)までに拠点数が減少した場合、ランニングコストを削減できる方法があり、明確に提示されているか。	30
導入期日※いずれか1項目にて採点を行う	50
令和7年4月1日までに本格稼働が可能である	15
令和7年5月1日までに本格稼働が可能である	15
令和7年6月1日までに本格稼働が可能である	10
令和7年7月1日までに本格稼働が可能である	5
第2次審査	960
企画提案書及びプレゼンテーション審査の内容	960
基本姿勢	40
業務の目的を理解し、当協会の本業務の遂行及び本業務にて行われる業務改善に真摯に取り組む姿勢がみられるか	20
業務の改善に繋がる内容として最先端技術の提案ではなく、当協会の職員が活用でき且つ業務の負担を軽減できる内容で提案されているか	20
スケジュール	40
令和7年1月以降順次導入でき、令和7年度には本格運用が実態可能なスケジュールとなっているか	20
本格運用までの工程がしっかりと示され、実行可能なスケジュールとなっているか	20
導入支援	170
本業務の実施に当たり、必要なデータ移行は当協会職員の負担をできるだけ軽減した内容となっているか	30
導入時の調査、分析等を実施するにあたり、できるだけ当協会の職員の負担を軽減できる内容となっているか	20
操作マニュアル等は現場の職員でも使いやすいよう工夫した内容で準備できるか	50
導入時の研修が実務に活かせる内容で提案されているか	50
カスタマイズを極力減らし、かつこれまでの運用と同様の運用ができる提案となっているか	20
運用支援	40
法改正等外部要因で不回避なシステム改修が生じた場合、無償で改修を行うことができるか	10
導入後、契約満了まで入力内容の出力の方法(帳票のレイアウトの変更)は無償で行うことができるか	10
ユーザーからの要望に対する取組、機能改善に努めているか	20
システム	410
職員の業務負担軽減につながる説明があるか	30
職員の業務が軽減できるよう、システム間でのデータの連携が充実しているか	50
全システムで個人情報の漏洩に対する防止措置が備わっているか	20
高度な操作を必要とせず、普段IT機器に接しない職員でも感覚的に使用できるシステムとなっているか	50
財務会計システムと給与計算システムのデータの連携が可能となっているか	30
保育日誌管理等システムと給食管理システムのデータ連携が可能となっているか。又は連携が不可な場合は業務負担軽減となる提案があるか	30
財務会計システムに関する機能要件一覧に記載のない業務改善に繋がるような提案が含まれているか	40
給与計算システムに関する機能要件一覧に記載のない業務改善に繋がるような提案が含まれているか	40
保育日誌管理システムに関する機能要件一覧に記載のない業務改善に繋がるような提案が含まれているか	40
給食管理システムに関する機能要件一覧に記載のない業務改善に繋がるような提案が含まれているか	40
統合脅威管理に関する機能要件一覧に記載のない業務改善に繋がるような提案が含まれているか	40
セキュリティ	30
セキュリティ対策が妥当であり、当協会にとって有効なものとなっているか	30
運用保守	170
サポート方法が充実しているか(電話・チャット・リモート操作によるサポートが備わっている) ※オフサイト保守	50
遠隔サポートのみならず、現地サポートも手厚く実施されるか ※オンサイト保守	50
現地サポートの際は追加費用がかからない仕組みとなっているか	30
システムの利用方法に関する問い合わせ対応時間が業務に支障がない時間となっているか	20
導入したシステムの機能を有効的に活用できるよう提示する意思がみられるか	20
その他	60
質疑内容に矛盾点は見られず、的確な回答となっているか	20
契約満了後、システムの入れ替えが生じる場合には並行稼働から本稼働までのサポートが充実しているか	40